



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2011～2012 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「人として生きる」

◆会長 平林 英一 ◆幹事 新宮 一郎 ◆会報委員長 岩本 正樹 ◆会報担当 中田 一男

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 914 回	51 名	51 名	44 名	—	86.27%
前々回 912 回	51 名	51 名	40 名	4 名	86.27%

<点 鐘> 会長 平林 英一
<ロータリーソング> 我等の生業
<本日のゲスト>
白川村立白川中学校
校長 石原 嘉和 様

<会長の時間> 会長 平林 英一

先週 2 月 21 日光市母子殺害事件の判決が予想された通り死刑が下された。

被害者遺族の本村洋さんの「死刑以外の刑罰では二人の命を奪ったという犯した罪の重さを償いきれない」この遺族の峻烈な処罰感が伝わった判決であったとも言えます。

しかし、もし被告が 18 歳に満たない場合、少年法では「死刑を科すことはできない」としている。18 歳 1 か月と 18 歳に満たない場合とでは社会正義が何かわからなくなるのも事実です。

本村洋さんが「この判決に勝者なんていない、犯罪が起こった時点で敗者だ。」この言葉は相当の重みを感じた人も多いと思う。



人として生まれているはずが人として育たない現代社会を見透かしているように思えます。

「判決は被告のものでなく、被害者遺族、何よりも社会に対して裁判所が言っていること。

少年であっても身勝手な理由で殺害したら死刑を科すという強い価値規範を社会に示したことを社会全体で受け止めてもらいたい。私も、極刑を求めてきたものとして厳粛に受け止める。」

少年少女の育つ環境が悪い場合に人としてどう育つのか。

死刑判決に反対した宮川裁判官の「人は人の関係の中でしか成長しない」と言ったことがとても気にかかる。

<幹事報告> 幹事 新宮 一郎

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より

・ 3 月のロータリーレートのお知らせ

1 \$ = 78 円

◎2010～2011 年度桑月ガバナーより

・ 2010～2011 年度地区記録誌

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナーエレクト事務所より

・ 再度バンコク国際大会参加募集依頼について

<本日のプログラム>

社会奉仕委員長 下田 委員長

社会奉仕委員会では、これまで 5 回にわたり開催しました「出前講座」と前回の例会にて皆様からいただいた意見を参考に出前講座プログラムの草案を作成しましたので、本日の例会にて発表いたします。最後に白川中の石原校長先生からご意見をいただき、次年度の活動につなげていきたいと思っております。



白川村立白川中学校

校長 石原 嘉和 様

7月に出勤講座にて島さんが言われた「勝つと思うものは勝つ」この言葉のとおり、夏の大会で男子バレー部が24年ぶりに県優勝をしました。また先日開催された全国中学校スキー大会にて2位となる快挙を達成し、本当にびっくりすることが続いています。この事業の効果もあると思いますし本当に魅力的な事業です。



平成18年に教育三法が改正になり、平成24年度からは新学習指導要領がスタートします。その中で2つ強調されている事が、社会参画意識と醸成と公共心の育成です。これらを教育プログラムの軸足におきながらカリキュラムが構成されています。そこで現場の人からの声を聞く機会をつくり、現場の声から学ぶキャリア教育の重要度が高まっています。それは我々も学校の教師として当然やっていく事は大事ですが、出来ない事もあります。今年度白川中学校では7回のキャリア教育を実施し、その2回目を高山中央ロータリー様にご協力いただきました。

それらの内容には、仕事の魅力を伝える話もあれば、どんな仕事があるのかを伝える話、また生活が全てオリンピックに出るために・・・のような生き様や生き方を語られた話等々、学校では伝える事が出来ない話ばかりでした。仕事の中身だけでなく、行き方や、大人として子供に教え伝えなければならない事を、色んな方々から教えていただく事も子供にとって大事です。岐阜県の5ヵ年の基本計画では、地域社会人の育成が大切であるという方向性で進んでいますので、益々この取り組みは注目を浴びてきます。そして学校側との連携も大切になってきます。

大人の生き方に憧れを持てる社会が健全な社会であると思います。小中一貫教育の白川中では生徒200名に対してアンケートをとった結果、88%の子供たちが「将来白川村に戻ってきたい」と答えており、子供たちが地域に誇りを持ち、あんな大人になりたいと思える事が大事であると考えます。従って会員の皆様の熱意に支えられてこの事業がありますので、まずはスタートを切っていきながら、草の根的に活動が続けていく事も必要ではありますが、一方では行政に働きかけて、例えば「夢を育むプロジェクト事業」という形で今後予算化して円滑にできる仕組みも必要であります。それで継続性ができて効果も期待でき、波及していきます。子供は素直で大人の一生懸命さを見て育ちます。真実に迫れるような事業でないと子供たちの心に届かないと思います。我々も勉強していかないと強く考えさせていただきました。

昨年度は色々とお力をいただきありがとうございました。これからも白川村の学校長という立場だけでなく、学校界全体として一緒に歩んでいける機会を大事にしたいと思います。本日はどうもありがとうございました。

<ニコニコBOX>

本日は、社会奉仕委員会担当例会です。白川中学校の石原校長先生には、アドバイスをよろしくお願い致します。

理事役員一同

石原校長先生、本日は遠い所、例会に出席頂きましてありがとうございます。今後の活動の参考にしたいと思いますのでどうぞ、きたんのない意見をよろしくお願い致します。

下田 徳彦

石原先生のご来訪を歓迎致します。本日はよろしく申し上げます。

永家 将嗣

石原校長先生、頑張ってください。

中田 専太郎

石原先生、本日はよろしく申し上げます。

周 信夫

石原先生のご来訪を歓迎致します。本日はよろしく申し上げます。昨日2月26日は、溝際清嗣さんの3回忌でした。私たちは元気で生活しています。溝際清嗣さんありがとうございました！！

島 良明

2/23の社長就任祝賀会には沢山の皆様にお祝い頂きありがとうございました。何回も同じネタで恐縮です・・・皆さんの笑顔に囲まれて本当に幸せでした。

堀口 裕之

堀口さん、このほどの社長就任 誠におめでとうございます。出張が重なり出席できず恐縮でした。写真を見せましたが、おめでたい雰囲気満載ですね。益々のご隆昌をお祈りいたします。

大保木 正博

弊社はお陰様で創業60周年を向える事が出来ました。記念として高山市・飛騨市・白川村の小中学校へ小学館の「子供大百科」を寄贈させて頂きました。尚、当店はこの3月31日で事業を終えます。

谷腰 康夫

昨日、富山市に行って来ました。雪が降り続いて今年の北陸地方は大変だな。雪の少ない高山に感謝してニコニコへ。

足立 常孝